

令和5年11月1日

福島大学地域未来デザインセンター 復興創生シンポジウム「福島復興の課題と未来への展望」を開催

12月9日（土）に福島大学地域未来デザインセンターでは、復興創生シンポジウム「福島復興の課題と未来への展望」を開催し、地域未来デザインセンターの目指す、東日本大震災からの復興のあるべき姿と、福島の地域社会の未来を、基調講演およびパネルディスカッションを通して考えます。

については、事業開催の広報と当日の取材方よろしくお願いたします。

【実施概要】

実施日 2023年12月9日（土）13:30～17:00（13:00 受付開始）

会場 ホテル福島グリーンパレス（福島市太田町13-53）

※いわき市、楡葉町、富岡町、浪江町からはチャーターバスでご来場可能

参加費 無料

定員 100名

主催 福島大学地域未来デザインセンター

※その他、後援予定団体や申込方法は添付のチラシをご参照下さい。

このシンポジウムでは、地域未来デザインセンターの目指す、東日本大震災からの復興のあるべき姿と、福島の地域社会の未来を、基調講演およびパネルディスカッションを通して考えます。

基調講演は、地域未来デザインセンターの客員教授でもある、一般財団法人とうほう地域総合研究所の矢吹光一理事長から「福島復興の軌跡、これまでとこれから」と題し、これまでの復興の歩みと、今後の福島の未来への展望についてお話いただきます。

パネルディスカッションは、「相双地域支援サテライトの目指す復興創生」と題し、地域未来デザインセンター相双地域支援サテライトが支援する浪江町・富岡町・楡葉町の職員等をパネリストに迎え、復興の課題を議論し、あるべき被災地域と福島の未来について展望します。

（お問い合わせ先）

福島大学地域未来デザインセンター

特任専門員 清野 哲也

電話：024-504-2835

メール：designc-sk@adb.fukushima-u.ac.jp



福島大学 地域未来デザインセンター 復興創生シンポジウム

福島復興の課題と未来への展望

福島大学地域未来デザインセンターの目指す、東日本大震災からの復興のあるべき姿と、福島の地域社会の未来を、基調講演およびパネルディスカッションを通して考えます。



【講師】

一般財団法人とうほう地域総合研究所理事長
(株)東邦コンサルティング
パートナーズ代表取締役社長
福島大学地域未来デザインセンター客員教授

矢吹 光一 氏

【パネリスト】



畠山 侑也 氏
富岡町
企画課

渡邊 善明 氏
浪江町
総務課

塩野 美里 氏
浪江町
地域おこし協力隊

猿渡 智衛 氏
檜葉町
教育委員会

基調講演

「福島復興の軌跡、
これまでとこれから」

パネルディスカッション

「相双地域支援サテライトの
目指す復興創生」

福島大学地域未来デザインセンター相双地域支援サテライトが地域復興支援・教育環境整備支援を行っている被災自治体の職員などを交えて、復興の現状と課題を議論し、あるべき被災地域と福島の未来について展望する。

申込 QR コード

<https://onl.sc/nyBmznt>

日時

2023.12.9(土)

13:00 開場 17:00 終了予定

会場

ホテル福島グリーンパレス
(福島市太田町 13-53)



※駐車台数に限りがありますので、ご来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

入場無料・定員 100 名

※事前申込みが必要です。ご希望の方は裏面の参加申込方法により
12月4日 (月) までにお申し込みください。(定員になり次第、締め切ります)

【主催】 福島大学地域未来デザインセンター

【後援】 福島県、復興庁福島復興局、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構、檜葉町、富岡町、浪江町、檜葉町教育委員会、東邦銀行、とうほう地域総合研究所、福島民報社、福島民友新聞社、NHK 福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしま FM

